

セッション名	演題番号	演者氏名 ※敬称略	演題名	オンデマンド配信
会長講演	PL	佐藤 加代子	動脈硬化性心血管疾患に挑む—臨床と研究から学び、未来へつなぐ—	●
特別講演	SL	Cornelia M. Weyand	A new disease paradigm for age-related cardiovascular inflammation	●
レジュメ講演1	レジュメ1	近藤 和雄	ポリフェノールと動脈硬化	●
レジュメ講演2	レジュメ2	香川 靖雄	食塩・薬物・DHA の代謝酵素遺伝子多型に対応した栄養指導による動脈硬化の予防	●
フレナリーレクチャー1	フレナリー1	Florian Kronenberg	The past, present, and future of lipoprotein (a) : will we face exciting times?	●
フレナリーレクチャー2	フレナリー2	Antonio Gallo	Familial Hypercholesterolemia : Redefining the Boundaries of Healthy Longevity	●
フレナリーレクチャー3	フレナリー3	Christa M. Cobbaert	APO-CALYPSE NOW? Apolipoprotein panel Improves Cardiovascular Event Prediction and Cardiovascular Outcome by Identifying Patients Who Benefit From Targeted PCSK9 Inhibitor Therapy	●
フレナリーレクチャー4	フレナリー4	Sotirios Tsimikas	Testing the Lp(a) Hypothesis: From HORIZON to the Next Generation of Outcomes Trials	●
The 11th Shimamoto Takio Memorial Lecture1	STML-1	Christopher K. Glass	Decoding TREM2-dependent macrophage phenotypes in metabolic and neurodegenerative diseases	●
The 11th Shimamoto Takio Memorial Lecture2	STML-2	Steve Horvath	Vascular Aging : The Role of Epigenetic Clocks in Atherosclerosis and Heart Health	●
第43回大島賞受賞講演	OPL-1	多田 紀夫	動脈硬化惹起性TG-rich リポタンパクの同定ならぬSelf Medication 実践への道程	●
会長講演 (第27回日本動脈硬化学会賞受賞講演)	JPL-1	吉田 博	脂質代謝と動脈硬化の恐ろしい歩み—軌跡—仮説実証型から課題解決型の研究と社会実装—	●
第21回五島雄一郎賞受賞講演	GPL-1	蔵野 信	リポタンパク代謝と生体活性脂質のクロストーク：脂質代謝からリポタンパクシグナルリサーチまで	●
第34回若手研究者奨励賞発表会(YIA)	YIA-1	藤岡 慎平	LDL コレステロール50%以上低下が急性冠症候群患者の心血管転帰に与える臨床的影響	●
第34回若手研究者奨励賞発表会(YIA)	YIA-2	江本 拓央	喫煙マウスモデルを用いた、動脈硬化プラークに起因する後部大動脈瘤形成機序の解明	●
第4回若手優秀講演賞	AW-1	滝澤 大輝	eGFR および尿蛋白と大動脈緊急症発症リスクの関連	×
第4回若手優秀講演賞	AW-2	神保 佳穂	III 型高脂血症を呈したアポE1-Harrisburg/アポE2 コンバンドヘド接合体の一例	●
第4回若手優秀講演賞	AW-3	小島 秀規	SREBP2 制御下IncRNA SNAI3-AS1 によるマクロファージを介した心血管代謝性疾患の進展機構の解明	×
第4回若手優秀講演賞	AW-4	尾松 卓	非神経型口角色腫5 症例の臨床的検討	●
第4回若手優秀講演賞	AW-5	浅井 洋一郎	日本人一般住民における家族性高コレステロール血症原因遺伝子変異と表現型の検討	●
第4回若手優秀講演賞	AW-6	山浦 大輝	心臓周囲および腹部内臓脂肪はsmall dense LDL と独立して非石灰化冠動脈プラーク容積と関連する	×
第4回シゲカリスタッフ賞受賞講演	MSA-1	五十嵐 大輔	MSC で培ったチーム医療から考えるこれからの動脈硬化性疾患の食事療法と患者への支援	●
シンポジウム1	S1-1	岸本 憲明	健診データから読み解く動脈硬化性疾患リスク因子の現状と課題	●
シンポジウム1	S1-2	後藤 信一	AIを活用したリスク因子発見と現場へのフィードバック	●
シンポジウム1	S1-3	増田 大作	健診発見リスク因子の外来受診・治療への円滑な橋渡し	●
シンポジウム1	S1-4	藤吉 奈央子	動脈硬化性疾患リスク因子と生活をつなぐ保健指導—職場の現場から見た行動変容支援—	●
シンポジウム2	S2-1	江本 拓央	シングルセルレボトマ解析を用いた、後部大動脈瘤に集積するT細胞B細胞の特徴	●
シンポジウム2	S2-2	上田 和孝	心血管周囲脂肪組織による病態制御機構	●
シンポジウム2	S2-3	吉岡 和晃	シングルセル解析で紐解く非遺伝性大動脈解離の病態：大動脈壁の細胞多様性と病的血管新生による解離発症メカニズム	●
シンポジウム2	S2-4	中山 幸輝	自然免疫記憶が引き起こす心血管病と合併症	●
シンポジウム3	S3-1	池田 宏二	老化関連疾患における血管内皮細胞老化の役割	●
シンポジウム3	S3-2	清水 逸平	線維化と老化が駆動する心血管疾患：心臓細胞モジュールによる新規治療標的の創出	×
シンポジウム3	S3-3	高山 直也	前駆細胞リプログラミングによる不老化技術と動脈硬化研究・創薬応用の展望	●
シンポジウム3	S3-4	吉野 純	動脈硬化の新規治療標的としての脂肪細胞NAD生物学の可能性	●
シンポジウム4	S4-1	木庭 新治	脂質異常症予防に有効な運動療法とその効果	●
シンポジウム4	S4-2	末松 保憲	高血圧症予防に有効な運動療法とその効果	●
シンポジウム4	S4-3	天川 淑宏	糖尿病予防に有効な運動療法とは—個別化運動処方での新たなアプローチと介入研究の展望—	●
シンポジウム4	S4-4	横山 美帆	心血管病再発予防に有効な運動療法とは	●
シンポジウム5	S5-1	中尾 一泰	冠動脈疾患二次予防における脂質低下薬使用の現状と関連因子：JROAD-DPC 研究からの知見	×
シンポジウム5	S5-2	的場 哲哉	CLIDAS からみた冠動脈疾患二次予防としての脂質降下薬	●
シンポジウム5	S5-3	金岡 幸嗣朗	冠動脈疾患二次予防におけるエゼミブの役割	●
シンポジウム6	S6-1	土橋 一重	小児の脂質管理アップデート	●
シンポジウム6	S6-2	金城 由佳里	小児家族性高コレステロール血症におけるLDL受容体非依存性薬の効果：複合ヘテロ接合体姉弟例の治療経験から	●
シンポジウム6	S6-3	中野 有也	出生前からの小児の脂質レベルとその変動	●
シンポジウム6	S6-4	大竹 明	FHSスクリーニングの問題点：いつ、何を指標に、どのような方法で？	●
シンポジウム7	S7-1	蔵野 信	HDLの機能性リポタンパクとしての新側面：マイナーアポタンパクとリポタンパク組成による多面的な機能修飾	×
シンポジウム7	S7-2	廣渡 祐史	イオン交換クロマトグラフィーによるリポタンパクプロファイル —IDLとVLDL定量の価値—	●
シンポジウム7	S7-3	平山 哲	Lipoprotein(a)の特性と臨床検査における課題	●
シンポジウム8	S8-1	野村 章洋	デジタルデバイスとアプリを用いた禁煙治療	●
シンポジウム8	S8-2	北澤 勝	糖尿病治療・減糖アプリの開発と臨床研究エビデンスの最新情報	●
シンポジウム8	S8-3	今井 靖	動脈硬化治療に役立つ診療アプリ 高血圧治療を中心に	●
シンポジウム8	S8-4	堀川 千嘉	食事療法アプリの開発と臨床研究エビデンスの最新動向	確認中
シンポジウム8	-	矢作 直也	(追加発言)	●
シンポジウム9	S9-1	堀江 貴裕	心血管代謝性疾患における非コードRNAを標的とした人工核酸の開発	×
シンポジウム9	S9-2	和田 郁人	原発性高カロリオン血症に対するアポC3 阻害薬開発の現状と展望	●
シンポジウム9	S9-3	南 学	核膜薬が切り拓く脂質異常症・動脈硬化診療の新局面—現状と将来展望	●
シンポジウム10	S10-1	木村 宏	AIデザインによる機能的細胞内抗体の開発	●
シンポジウム10	S10-2	松本 雅記	高速かつ高感度プロトモクスによる生命システムの動作原理の理解	●
シンポジウム10	S10-3	松崎 賢寿	原子力顕微鏡で可視化する臓器病化の力学プロセス	×
シンポジウム11	S11-1	野中 敬介	長期重症疾患のような強い慢性ストレスが副腎組織の老化に及ぼす影響について	●
シンポジウム11	S11-2	辻田 麻紀	低 HDL モデルマウスにおけるストレス刺激時のステロイド産生応答障害	●
シンポジウム11	S11-3	山崎 有人	LDL受容体・PCSK9 のステロイド産生への影響 (副腎皮質細胞におけるLDL-Cの取り込み機能とステロイド産生に関する病理組織学的検討)	●
シンポジウム11	S11-4	武内 謙憲	肝脂質合成を制御する絶食時急性ステロイド応答の分子基盤：GR-KLF15-SREBP-1 経路	●
合同シンポジウム1 (日本肝臓学会)	JS1-1	藤井 英樹	MASLD/MASH診療の新潮流：病態・合併症を踏まえた栄養と生活習慣の包括的評価	●
合同シンポジウム1 (日本肝臓学会)	JS1-2	古橋 巧人	CKM疫候群に基づく心血管・腎イベントに対するKey driverとしてのMASLDの役割：大規模コホート解析から見た新たな多臓器連関	●
合同シンポジウム1 (日本肝臓学会)	JS1-3	川口 亙	MASLDの発症予測因子：男性の高TG血症と女性の低HDL-C血症の重要性	●
合同シンポジウム1 (日本肝臓学会)	JS1-4	竹本 稔	MASLD患者の中から動脈硬化性疾患のハイリスク群をスクリーニングするために有用なマーカーに関する検討	●
合同シンポジウム2 (日本ポリフェノール学会)	JS2-1	岸本 良美	ポリフェノールと動脈硬化：担取量調査が示す予防的意義	●
合同シンポジウム2 (日本ポリフェノール学会)	JS2-2	沢村 達也	酸化LDL受容体LOX-1の発現とその病態生理学的意義の解明から食品由来物質を含むLOX-1アンタゴニストの可能性展望まで	●
合同シンポジウム2 (日本ポリフェノール学会)	JS2-3	長岡 利	ポリフェノールの抗動脈硬化性・抗高脂血症・抗肥満作用	●
合同シンポジウム3 (日本血管生物医学学会)	JS3-1	大石 由美子	血管・神経・マクロファージの連携による筋再生・修復メカニズム	×
合同シンポジウム3 (日本血管生物医学学会)	JS3-2	古賀 純一郎	残余心血管リスクとしての脂質関連炎症-選択的PPARαモジュレーター-の抗炎症作用を問う	●
合同シンポジウム3 (日本血管生物医学学会)	JS3-3	香月 俊輔	CLIDAS (Clinical Deep Data Accumulation System) データベースにおける脂質リスクと既存疾患リスク	×
合同シンポジウム3 (日本血管生物医学学会)	JS3-4	岩田 洋	ASCVD残余リスクとしての炎症：非ステロイド薬の可能性	●
合同シンポジウム4 (日本産業衛生学会)	JS4-1	増田 大作	長時間労働とメタボリックシンドローム	●
合同シンポジウム4 (日本産業衛生学会)	JS4-2	藤吉 朗	長時間労働と循環器疾患	●
合同シンポジウム4 (日本産業衛生学会)	JS4-3	永田 智久	産業保健の立場から就業制限を考える	●
合同シンポジウム4 (日本産業衛生学会)	JS4-4	杉山 大典	職場における喫煙対策の今後	●
委員会企画1 (学術委員会)	CP1-1	吉田 雅幸	日本におけるLp(a)リスク評価と臨床管理の課題	●
委員会企画1 (学術委員会)	CP1-2	片岡 有	日本人のLp(a)エビデンスに基づく、実臨床でのLp(a)の応用を考える	●
委員会企画1 (学術委員会)	CP1-3	三井田 孝	Lp(a)の国際標準化と測定値の変動因子	●
委員会企画1 (学術委員会)	CP1-4	岩田 洋	Lp(a)を動脈硬化性疾患診療にどう組み込むか：現在と今後の展望	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	CP2-1	梅本 誠治	動脈硬化性疾患発症の一次予防に関する観察研究—Japan Atherosclerosis Society (JAS) Cohort Study—最終報告	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	-	尾野 亘	(指定発言)	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	-	岡崎 啓明	(指定発言)	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	-	岡村 智哉	(本研究班班員)	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	-	村上 義孝	(本研究班班員)	●
委員会企画2 (JAS Cohort Study調査研究班)	-	梅本 誠治	(本研究班班員)	●

セッション名	演題番号	演者氏名 ※敬称略	演題名	オンデマンド配信
委員会企画3 (FH委員会)	CP3-1	松永 圭司	小児スクリーニングを起点とした家族としての治療の取り組み	●
委員会企画3 (FH委員会)	CP3-2	増田 大作	FHヘテロ接合体患者における薬物療法；最大耐用量スタチンの使用とエゼミブ・PCSK9阻害薬の併用とヘムド療法	●
委員会企画3 (FH委員会)	CP3-3	斯波 真理子	PCSK9阻害薬導入に際して	●
委員会企画3 (FH委員会)	CP3-4	多田 隼人	LDL-C低下療法：FHガイドライン2027年版を見据えて	●
委員会企画4 (ダイバーシティ委員会)	CP4-1	斯波 真理子	ダイバーシティ委員会の歴史	●
委員会企画4 (ダイバーシティ委員会)	CP4-2	島岡 まな	日本医学界におけるDEIの理念と法的基盤	●
委員会企画4 (ダイバーシティ委員会)	CP4-3	堀 美香	私が考えるダイバーシティ委員会の将来像	●
委員会企画4 (ダイバーシティ委員会)	CP4-4	森 健太	「ダイバーシティで間違い探し」のあたり～働き方改革・AI時代の若手医師教育 Re-design～	●
委員会企画5 (病理部会)	CP5-1	小松 誠	血管内視鏡による動脈硬化研究のための新技術：CMOS-NOGAと機械学習	●
委員会企画5 (病理部会)	CP5-2	志波 幹夫	大動脈粥状硬化と脳塞栓の病理：コレステロール結晶からみたCRYSTAL Trial	●
委員会企画5 (病理部会)	CP5-3	野口 唯夫	動脈硬化性大動脈瘤の発症・進展における口腔/腸内共生細菌叢-血管連関の解明	×
委員会企画5 (病理部会)	CP5-4	宇都 健太	血管石灰化への病理学的アプローチ	●
委員会企画6 (PAD/LEAD部会)	CP6-1	水野 篤	日本動脈硬化学会 学術委員会 PAD/LEAD部会の設立と活動方針と活動報告	●
委員会企画6 (PAD/LEAD部会)	CP6-2	飛田 一樹	PAD/LEAD診療の現在地-全身管理を踏まえた診断と治療-	●
委員会企画6 (PAD/LEAD部会)	CP6-3	大山 宗馬	ASCVD患者の二次予防における積極的脂質低下療法の重要性	×
委員会企画6 (PAD/LEAD部会)	CP6-4	舟橋 紗耶華	PAD/LEADにおける脂質管理の最前線と将来展望	●
委員会企画7 (妊婦関連部会) □	CP7-1	江川 真希子	FH 女性のニース、産婦人科医の立場から	●
委員会企画7 (妊婦関連部会) □	CP7-2	小倉 正恒	FH 女性の妊婦管理における注意点、内科医の立場から	●
委員会企画7 (妊婦関連部会) □	CP7-3	不殿 絢子	基礎疾患を有する女性に対するプレコンセプションケア：FH 女性の疾患管理における役割	●
委員会企画7 (妊婦関連部会) □	CP7-4	熊澤 恵一	妊婦短期入院に関する現在の知見	●
委員会企画8 (生活習慣栄養部会)	CP8-1	藤岡 由夫	TEAM 事業最終報告肉内肉、乳製品、卵、魚と動脈硬化性疾患	●
委員会企画8 (生活習慣栄養部会)	CP8-2	龜山 詞子	The Japan Diet のエビデンスと実践状況	●
委員会企画8 (生活習慣栄養部会)	CP8-3	田守 義和	炭水化物摂取と動脈硬化性疾患	●
委員会企画8 (生活習慣栄養部会)	CP8-4	木庭 新治	ICT を用いた運動・身体活動促進の生活指導の有効性	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	CP9-1	坂口 健太	動脈硬化性心臓血管疾患の予後が大きく異なったFH姉妹例の報告	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	-	小倉 正恒	(コメンテーター)	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	CP9-2	井上 朋子	高Lp (a) 血症を認めた心臓移植後患者の1例	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	-	多田 隼人	(コメンテーター)	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	CP9-3	高橋 学	血清コレステロール値の明らかな上昇を認めない巨大な黄色腫を伴う脂質異常症の一例	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	-	三井田 孝	(コメンテーター)	×
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	CP9-4	尾松 卓	著明な黄色腫を認めたCYP27A1 遺伝子ヘテロ接合体変異の2 症例	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	-	関島 良樹	(コメンテーター)	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	CP9-5	岡崎 佐智子	健診を契機に診断された若年の抗GPIIb/IIIa 自己抗体による原発性高カドリン血症	●
委員会企画9 (原発性脂質異常症調査研究班)	-	岡崎 啓明	(コメンテーター)	●
委員会企画10 (NDB調査研究WG)	CP10-1	梶波 康二	国内における脂質低下薬物療法：NDB 解析から見た併用療法の動向	×
委員会企画11 (血栓部会)	CP11-1	海北 幸一	虚血性心疾患の病態連関：冠動脈プラーク破綻、血栓形成および冠血管機能異常	●
委員会企画11 (血栓部会)	CP11-2	原 哲也	生体イメージングによる静脈血栓症の器質化過程の解明と肺塞栓症モデルへの応用	●
委員会企画11 (血栓部会)	CP11-3	本田 裕之	脳卒中の発症機序：剖検脳病理からみた小血管病変・アミロイドアンギオチーと脳内排出機構	●
委員会企画12 (禁煙推進部会・疫学部会)	CP12-1	杉山 大典	加熱たばこの動脈硬化性疾患への影響について	●
委員会企画12 (禁煙推進部会・疫学部会)	CP12-2	片野田 耕太	喫煙にハムリダクションの考えは成り立つのか？	●
委員会企画12 (禁煙推進部会・疫学部会)	CP12-3	神田 秀幸	アルコールの健康影響と対策の動向	●
委員会企画12 (禁煙推進部会・疫学部会)	CP12-4	吉本 尚	過剰飲酒者に対するハムリダクションとしての減酒アプローチ	●
委員会企画13 (ガイドライン委員会)	CP13-1	葛西 隆敏	危険因子としての睡眠時無呼吸症候群	●
委員会企画13 (ガイドライン委員会)	CP13-2	大山 宗馬	未精動脈疾患 (PAD) / 下肢動脈疾患 (LEAD) の再定義：二次予防を要するASCVDとしての位置付け	×
委員会企画13 (ガイドライン委員会)	CP13-3	藤吉 朗	二次予防対象者のLDL-C はどこまで低下させるべきか？：東アジア人対象の系統レビューとメタ解析	●
委員会企画13 (ガイドライン委員会)	CP13-4	岡崎 啓明	動脈硬化予防の費用対効果～包括的管理をバランスよくすすめるために～	●
委員会企画14 (脂質代謝部会)	CP14-1	竹治 泰明	日本人家族性高コレステロール血症ヘテロ接合体患者における臨床的特徴および診断の性差に関する検討 (PROLIPID study からの報告)	確認中
委員会企画14 (脂質代謝部会)	CP14-2	山下 静也	我が国および世界におけるシトステロール血症症例の遺伝子変異情報と表現型に関する新知見	●
委員会企画14 (脂質代謝部会)	CP14-3	平山 哲	脂質異常症の診断および病態評価における血中ステロールマーカー測定の意味	●
循環器病予防療養指導士セミナー1	KJ1-1	岡崎 啓明	ガキユラムB5F脂質異常症薬物療法の基本1	●
循環器病予防療養指導士セミナー2	KJ1-2	岡崎 啓明	ガキユラムB12F家族性高コレステロール血症・続発性脂質異常症1	●
循環器病予防療養指導士セミナー3	KJ1-3	小倉 正恒	女性・小児の高血圧・脂質異常症・糖尿病 (妊娠時を含む)	●
循環器病予防療養指導士セミナー4	KJ1-4	吉田 博	脂質性肝疾患と動脈硬化性心臓血管疾患予防	●
AMED研究の成果報告	AMED-1	吉田 博	脂質性肝疾患ともなる動脈硬化性心臓血管予防のためのヘルスクア指針の概要～AMED事業研究のアップデート～	●
AMED研究の成果報告	AMED-2	藤岡 由夫	動脈硬化性心臓血管疾患予防のみならず脂質代謝疾患に対する食事療法	●
AMED研究の成果報告	AMED-3	木庭 新治	代謝機能障害関連脂質性肝疾患 (MASLD) に対する運動の効果	●
AMED研究の成果報告	AMED-4	小関 正博	MASLD と心臓血管疾患、脂質異常症：血清脂質から臓器内脂質を考える時代へ	●
AMED研究の成果報告	AMED-5	小木曾 智美	脂質性肝疾患における肝線維化・炎症、遺伝的背景とASCVDとの関連	●
AMED研究の成果報告	AMED-6	竹本 稔	MASLD患者の中から動脈硬化性疾患のリスク群をスクリーニングするために有用なマーカーに関する検討	●
JAS-KSoLA-TSLA Joint Symposium	KTJJS-1	南 学	AI in Atherosclerosis : Translating Innovation Through Clinical Practice and Regulation	●
JAS-KSoLA-TSLA Joint Symposium	KTJJS-2	西村 邦宏	Personalized Medicine and the Use of AI in Atherosclerosis for Extending Healthy Life Expectancy	●
JAS-KSoLA-TSLA Joint Symposium	KTJJS-3	Sung A Bae	Cardiovascular Risk Stratification using AI and Large Language Models : Toward Individualized Care	●
JAS-KSoLA-TSLA Joint Symposium	KTJJS-4	Ping-Yen Liu	Personalized Medicine for Interventional Medicine : Analysis of genetic risk scores for coronary in-stent restenosis among Taiwanese population.	●
CAS-JAS Joint Symposium	CJJS-1	Jianglin Fan	Elucidation of tripeptide DT-109's anti-atherogenic effects in cynomolgus monkeys	×
CAS-JAS Joint Symposium	CJJS-2	Xian Wu Cheng	PAI-1 Acts as A Good Guy or Bad guy in Cardiovascular Disease Progression?	×
CAS-JAS Joint Symposium	CJJS-3	磯田 菊生	The Potential of Anti-Inflammatory Therapy for Suppressing Cardiovascular Events—From Bench to Bedside—	●
CAS-JAS Joint Symposium	CJJS-4	北野 大輔	Reproduction of Human-Like Coronary Atherosclerosis Using LDL Receptor Knockout Pigs and Emerging Therapeutic Interventions	×
研究倫理に関する教育講演	-	八百野 恭子	臨床研究規制について	●
教育講演1	EL1	古橋 真人	CKM 症候群の側面から考える動脈硬化疾患	●
教育講演2	EL2	田中 敦史	循環器診療における心・腎・代謝 (CKM) 症候群	●
教育講演3	EL3	益崎 裕章	Multimorbidity 時代のCKM 症候群・肥満症：病態解明と診療の最前線	●
教育講演4	EL4	竹本 稔	腎臓からみたCKM 症候群	●
教育講演5	EL5	監 真澄	保険診療と診療報酬改定について	●
教育講演6	EL6	多田 隼人	FH ガイドラインの活用	●
若手医師向け企画	-	森 健太	～遺伝子診断を見据えた脂質異常症専門外来の開設を経て～	●
若手医師向け企画	-	野原 淳	脂質異常症診療における遺伝医療の基本：FHを中心とした遺伝学的検査と遺伝カウンセリング	●
若手医師向け企画	-	赤崎 雄一	家族性高コレステロール血症診断の目的に施行した遺伝子検査が治療方針へ役に立った症例	●
市民公開講座	-	杉山 愛		確認中
市民公開講座	-	いとう まい子		確認中
市民公開講座	-	葛谷 雅文		●
Lp(a)調査検討ワーキンググループ報告	LPa1	小倉 正恒	LEAP-2研究：日本人健常者におけるLp(a)分布と測定標準化への課題	確認中